

事業名 : 日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷
 団体名 : 千谷麒麟獅子舞保存会

1 事業内容

日時: (展示) 令和5年10月18日(水)～22日(日) AM9時～17時

(イベント) 令和5年10月21日(土) 正午～16時

場所: 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷(新温泉町栃谷)

内容: ①「日本遺産 但馬麒麟獅子舞展示 in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」

麒麟獅子舞の獅子と猩猩の実物大の立体模型を製作展示するとともに、千谷地区に残る最古の1982年の猩猩面や地区住民が手作りした獅子頭、獅子舞絵画、写真のほか、日本遺産「麒麟のまち」推進協議会等と協働し、日本遺産紹介パネル、麒麟獅子舞関連の民芸品、麒麟獅子舞フォトコンテスト作品、日本遺産PR映像等を道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」に展示し、地域の歴史文化に触れ、日本遺産「但馬の麒麟獅子舞」の魅力を広く伝え感じることのできる環境を整え、広く地域の魅力発信を行った。

②「日本遺産 但馬麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」

将来の地域における獅子舞担い手でもある浜坂高校麒麟獅子舞部のほか、三尾麒麟獅子舞、居組麒麟獅子舞及び千谷麒麟獅子舞を会場で披露するとともに、主に子どもたちを対象として、獅子舞塗り絵コーナーの設置、獅子舞VR体験及び麒麟獅子舞体験会を実施し、子どもたちの笑顔と郷土文化に触れる体験の場を提供した。その他、麒麟獅子のミニチュアによるマリオネット劇や麒麟獅子舞の歴史や文化に関する講演会を実施し、交流人口の多い道の駅で地域に根づく伝統文化を身近に感じるきっかけづくりをおこなうとともに新たな人との交流の場づくりを行った。

【事業経過】

月 日	実施内容	場 所	参加人数
6月18日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(三役会)	千谷公民館	6人
7月16日	麒麟獅子舞巡回展視察	道の駅きなんせ岩美	3人
7月16日	協働者との打ち合わせ	道の駅きなんせ岩美	3人
7月30日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(役員会) (事業内容周知方法、協働事業内容調整等)	千谷公民館	14人
9月24日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(役員会) (獅子舞体験内容、事業スケジュール調整等)	千谷公民館	13人
10月17日	日本遺産 麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷事業打ち合わせ(役員会) (展示準備、イベント開催準備)	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	6人
10月18日 ～22日	日本遺産麒麟獅子舞展示 in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	570人 (閲覧者のべ人数)
10月21日	日本遺産 但馬麒麟獅子舞フェスタ in 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	330人(演者80人、観客のべ250人)
10月22日 ～23日	展示片付け・貸与品返却	山陰海岸ジオパーク浜坂の郷	8人
1月27日	事業報告会	千谷公民館	10人
1月31日	事業完了報告、監査	千谷公民館	3人

2 事業の効果

(1) 団体(組織)内の効果

・今回、観光客が多い道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」で実施したことにより、多くの観客の中で「但馬麒麟獅子舞」を披露することとなり、保存会メンバーの更なる保存活動への意欲向上につながった。また、特に大学生を含む20代の若者においては、本イベントを通じて交流促進と経験を積み、他団体やメンバーとの交流により新たな繋がりを有した。また、公開の場で獅子舞を披露する際、笛と鐘、太鼓の音の出し方が重要であることを再認識するとともに、保存会の団結強化と新たな会員獲得へ向け、

現会員の意欲を高めることにつながった。

(2) 地域への波及

- ・今回のイベントにおいては、「浜坂高校麒麟獅子舞部」が参加し、但馬地域の麒麟獅子舞保存に向け、次代を担う若者の意識向上、地域の人材育成及び経験の場となった。
- ・日本遺産であり、国の重要無形民俗文化財である「但馬地域の麒麟獅子舞」を広く周知する機会となり、特に子どもたちが参加した塗り絵やVR体験など各種体験コーナーを設けることで、より「麒麟獅子舞という文化財」への親和性が生まれ、子どもから大人まで多世代において、芸術文化の魅力を再発見することにつながった。
- ・地域住民が他地域の麒麟獅子舞用具やPR映像、獅子舞関連の民芸品に触れ、文化財の多様性を再確認するとともに、千谷区に伝承されている麒麟獅子舞についての価値、資産を再認識することにつながった。

3 協働の相手方

- ① 日本遺産「麒麟のまち」推進協議会：日本遺産 麒麟獅子舞パネ借用展示、会場準備スタッフ協力
- ② 但馬地域麒麟獅子舞保存会：ミニ講演会講師派遣、獅子舞用具借用展示、当日スタッフ協力
- ③ 道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」：会場使用許可、広報周知、当日スタッフ協力

4 今後の課題等

(1) 団体（組織）活動を継続するための工夫等

- ・今後、他地域でのイベント出演や出展を継続的に行うとともに、郷土出身の県外在住者へ保存会の活動を周知しながら、活動を支援する協力者を増やしていきたい。
- ・地域外住民向けの「麒麟獅子舞保存会協賛会員制度」の創設を検討する。

(2) 地域活動を拡大していくための工夫等

- ・但馬地域麒麟獅子舞の9団体をつなぐイベントとして、引き続き「但馬麒麟獅子舞フェスタ」等を開催し、毎年入れ替わりで各保存会に参加していただくほか、県外の獅子舞保存会との獅子舞交流を検討していく。
- ・次年度も継続して道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」での開催を検討し、新たな人との交流、つながりを有していきたい。



5年10月18～22日 立体模型展示



5年10月21日 三尾麒麟獅子舞披露



5年10月21日 麒麟獅子舞マリオネット劇 披露



5年10月21日 麒麟獅子舞ミニ講演会